

商学研究科アドミッションポリシー

修士課程

商学専攻

本専攻には流通・マーケティング分野やファイナンス分野および会計分野がありますが、ここでは、急速に進むビジネス世界でのグローバル化に対応できる専門知識・能力をもったビジネス・パーソンを目指す人や、地方自治体やNPOの効率的かつ合理的運営という地方都市における地域社会経済の活性化に貢献したいと思っている人を求めています。

経営学専攻

本専攻では、さまざまな企業や組織に不可欠なマネジメント体系である現代経営学に関して、実践・理論・歴史を踏まえつつ経営情報に関する最新の知識に関心を有し、即戦力として活躍できる高度な専門知識を身につけたいと思っている人を求めています。

博士後期課程

商学専攻

本専攻には流通・マーケティング分野やファイナンス分野および会計分野がありますが、ここでは、グローバル化の波が強まっていくなか、国際基準の視野と感覚を持つスペシャリストを目指す人や、地域や企業のアイデンティティを改めて問い直し、より鮮明に確固たるものへとつくりあげていくことに関心を持っている人を求めています。

経営学専攻

現代企業にあつてはCSR（企業の社会的責任）やコーポレート・ガバナンスの重要性が増しており、地球温暖化問題も企業経営と密接な関係があります。そういうなか、本専攻では、ヒト・モノ・カネ・情報の組み合わせを通じて最適な解を探っていくことに関心を持っている人を求めています。

経済学研究科アドミッションポリシー

修士課程

経済学専攻

本研究科では、理論的実証的能力と国際的知識を持ち、地域経済社会で、また国際舞台で活躍できる職業人の育成を目的とし、次のような人を求めています。

- ・経済学の基礎的な知識と能力を持つ人
- ・世界と日本および地元経済に対する関心と理解を持つ人
- ・現状と課題を様々な切り口から検討する能力のある人
- ・本研究科で学んだことを生かし、社会貢献ができる職を希望する人

博士後期課程

経済学専攻

本研究科では、学問的専門知識と質の高い学術研究力およびグローバルな観点からの判断能力を持つ人材の育成を目的とし、次のような人を求めています。

- ・経済理論知識と応用分析の基礎的な能力を持つ人
- ・高度な学問的専門知識と質の高い学術研究力を持つことの目標がある人
- ・研究者・教員・エコノミスト関連職を目指している人
- ・研究と学会活動に熱意がある勤勉な人

国際文化研究科アドミッションポリシー

国際文化研究科国際文化専攻

修士課程においては「文化の面から国際化、世界化の時代に適応しうる、言語・文化・国際交流（異文化との交流）やそれにもなっ生じる問題を解決できる知識と能力をそなえた人材を養成すること、および「現職教員・社会人が再教育によって更に自己の資質を高める場を提供する」ことを目的としている。

博士後期課程においては「修士課程で学んだ専門的な知識と研究能力の基礎の上に、国際文化の諸分野のより高度な研究を通じて、国際社会で活躍できる専門家や研究者を養成すること」を目的としている。同時に「現職教員・社会人が再教育によって更に自己の資質を高め、学位取得に至る場を提供する」ことも目的としている。

この目的を果たすため、学生の受け入れにあたって、学力に関しては、

- 1) 十分な語学力を有すること
- 2) 自己の専攻したい領域について十分な知識をもつこと

以上の点に留意し、それを公正な筆記試験、口頭試験（面接試験）によって確認することとしている。

また、現職教員、社会人、外国人留学生の入学は、教育・研究の活性化にとって望ましいことから、極力受け入れに努め、修学についても昼夜開講制をとるなど、積極的な支援の体制をとっている。

以上の目的、受け入れ方針については、『熊本学園大学大学院案内』にも記載し、受験生に周知させるとともに、広く社会に広報している。

社会福祉学研究科アドミッションポリシー

社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程

社会福祉学専攻の理念および特色

社会福祉学専攻においては、社会福祉学研究科の社会福祉領域における高度専門職業人養成、および専門的研究能力の涵養という目的と趣旨をふまえて、社会保障制度や社会福祉学に関する理論的研究とともに、しょうがい者や高齢者や児童などの領域で人と社会を介在させながら実践的研究を進め、ウェルビーイングを構想する大胆な力を構築することを特色としています。

求める学生像

- ・ 大学において社会福祉学を学び、さらに高度な専門的能力の修得を目指す者
- ・ 社会福祉領域における研究を活かし、自らの職業能力を高めようとする者
- ・ 既に社会福祉分野で職業人として活躍しており更なるステップアップを目指す者
- ・ 社会福祉以外の分野で職業人として活躍しており、社会福祉学を研究することにより、さらに新たな職業領域を開拓しようとする者

求める能力や適性

- ・ 大学院教育に理解を持ち、基礎的学力を有するとともに旺盛な探求心を有すること
- ・ 社会における様々な福祉的課題に関心を有し、自ら課題に取り組む姿勢と意欲を持つこと
- ・ 自らの職業経験をさらに発展させ、高度な学識の習得に意欲のあること

社会福祉学研究科福祉環境学専攻修士課程

福祉環境学専攻の理念および特色

福祉環境学専攻は社会福祉学の新たな領域として社会環境や公害や環境破壊などに実践的・政策的に関わり研究することを課題としています。これらに関わる様々な学問領域を有機的に関係づけ、学際的に研究することが本専攻の特色であり、国内外でのフィールドワークを通して、座学と現地調査を組み合わせた特色ある教育を進めています。

求める学生像

- ・ 福祉環境学という新たな学的領域を学び、さらに高度な専門的能力の修得を目指す者

- ・福祉環境学研究を活かし、自らの職業能力を高めようとするもの
- ・様々な分野で職業人として活躍しており、学際的視点から、さらに新たな職業領域を開拓しようとする者

求める能力や適性

- ・大学院教育に理解を持ち、基礎的学力を有するとともに旺盛な探求心を有すること
- ・広く社会的な課題に関心を有し、自ら課題に取り組む姿勢と意欲を持つこと
- ・地域に学び現場に還元することを通して、自らの研究成果を社会貢献につなげる意欲のあること

社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士後期課程

社会福祉学専攻の理念および特色

博士後期課程は学問研究の場であり、新たな社会福祉学の創造・革新・発展を目指しています。

そこで、社会福祉学研究科博士後期課程においては、修士課程において修得した専門的な知識と研究能力を基礎に、さらに高度な理論的・実践的な教育研究を行うことを目的としています。この課程では、社会福祉学領域における高度な調査・研究能力を持つ研究者の育成に努めるとともに、高度な専門的知識と調査能力をもって地域の福祉分野で活躍する人材育成を目指しています。

求める学生像

- ・本大学院の趣旨と目的を理解し、新たな社会福祉学創造に共に取り組む意欲を有する者
- ・広く社会福祉学分野で一定の職業経験および研究経験を有しており、社会福祉領域における研究を活かし、自らの職業能力を高めようとする者
- ・専門職業人として活躍しており、社会福祉学を研究することにより、さらに自立した研究能力を獲得し、専門職のリーダーとして活躍する意志を有する者

求める能力や適性

- ・大学院教育に理解を持ち、研究者としての自立するために必要な基礎学力と研究に対する熱意を有すること
- ・社会福祉や環境など社会における様々な課題に関心を有し、自ら研究課題に取り組む姿勢と意欲を持つこと

会計専門職研究科アドミッションポリシー

会計専門職研究科アカウンティング専攻

本研究科では、高い社会的責任感と倫理観を備えた会計専門職業人を養成することを目指しています。

したがって、次の会計専門職業人を目指す人、会計専門職業人としてスキルアップを希望する人を受け入れます。

1. 公認会計士
2. 税理士
3. 企業・地方自治体などの会計専門家

商学部アドミッションポリシー

商学部では、学生と教員、学生間との深いつながりの中で、流通・経営分野の幅広い専門知識と豊かな教養知識の習得、そしてこれらの知識を基礎に透徹した洞察力を養成し、地域社会で幅広く活躍できる人材の育成を目指しています。

ビジネスに必要な不可欠な読解力・表現力・情報データ処理能力などの基本的スキルを習得し、グローバル化・高度情報化の時代に求められる語学力と情報リテラシー、コミュニケーション能力が身につく内容を行っています。「取引」「マネジメント」「ホスピタリティ」といった視点から高度で複雑な現代社会(流通消費社会)のあり方を体系的に学ぶ意欲のある人を求めています。

経済学部アドミッションポリシー

経済学部は、①複雑な経済のしくみを解明することと、経済社会を分析するための情報教育に力を入れている「経済学科」②経済学の知識と語学力を生かし国際的視野を持って活躍できる人材を養成する「国際経済学科」③経済学と法律学(リーガル)の知識と戦略的な分析能力を備えた人材を養成する「リーガルエコノミクス学科」の3学科からなっています。時代の動向に合った幅広い教養と経済学の専門知識はもちろん、経済社会の動きを的確にとらえるための実践的なスキルを身につけた、新しい時代の経済人を目指す人を求めています。

外国語学部アドミッションポリシー

- ①確かな基礎学力と、良い学習習慣を持っている人
- ②英語・中国語・韓国語と、その背景となる文化や歴史など、関連領域を学ぶことに興味があり、自ら意欲的に学ぼうとする人
- ③日本語とその背景となる文化や歴史など、関連領域を学ぶことに興味があり、かつ、その知識を外国の人に伝えることに興味がある人
- ④幅広い教養を身につけ、専攻した外国語を使って、地域や世界で社会に貢献したい人

社会福祉学部アドミッションポリシー

社会福祉学部は「人々が幸福に暮らせる社会をいかにしてつくるか」をテーマにして、充実した福祉教育・環境教育・健康教育をベースに、社会福祉関連の各種資格取得を通じてのプロフェッショナルなケアワーカーやソーシャルワーカーを育成しています。

全学科において、フィールドワーク(現場体験)を重視した体験型教育に力を入れているのが特徴です。現場に根差す社会福祉や子育て支援、健康づくりの担い手、ならびに福祉・社会・保健体育の教員を目指す意欲のある人を求めています。